

看護学方法論

- 到達目標: 1. 健康にかかわる課題についての判断、健康ニーズに応じた看護行為の実施、課題の評価を計画的に行うための基本的考え方を理解できる。
2. 看護師として看護実践における対人関係形成過程について理解し、対象者と援助的な対人関係を形成する重要性を理解できる。

科目責任者(所属): 粟納 由記子(基礎看護学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------------------|--------|-----------|----------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 10/6(金) | 3 | 111 | 看護の実践過程: 序章と第1章 | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 看護技術と看護過程について説明できる。 | 問題解決過程、看護技術、援助的対人関係形成過程、看護理論 |
| 2 | 10/13(金) | 3 | 111 | コミュニケーション(対人関係形成過程: 患者-看護師関係) | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 看護実践における対人関係成立について理解を深める。 | 援助的対人関係、対象者の理解 |
| 3 | 10/20(金) | 3 | 111 | 問題解決過程の構成要素 | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | アセスメント、問題の明確化、計画、実施、評価の過程が説明できる。 | 課題(問題)解決過程の特徴 |
| 4 | 10/27(金) | 3 | 111 | 看護の情報と観察 | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 様々な観察方法と観察に影響する要因について考察できる。 | 看護の情報、選択知覚、概念枠組み |
| 5 | 11/1(水) | 2 | C51 | 事実の情報化 | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | データ収集の内容と方法、分析方法が説明できる。 | 手がかり、情報の種類、意味、推論、ヘンダーソン、看護の基本 |
| 6 | 11/1(水) | 3 | C51 | アセスメント(1) | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | アセスメントについて説明できる。 | 情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程 |
| 7 | 11/21(火) | 2 | C31 | アセスメント(2) | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 事例をもとに、アセスメントできる。 | 情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程 |
| 8 | 11/21(火) | 3 | C51 | 課題(問題)の明確化(1) | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 看護上の課題(問題)を明確化する過程を説明できる。 | 看護上の課題(問題)、原因、関連要因、関連図 |
| 9 | 12/21(木) | 2 | 111 | 課題(問題)の明確化(2) | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 事例をもとに、看護上の課題(問題)を明確化できる。 | 看護上の課題(問題)、原因、関連要因、関連図 |
| 10 | 1/18(木) | 2 | 111 | 計画立案(1) | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 看護目標と解決策の立案方法が説明できる。 | 長期目標、短期目標、解決策、優先順位 |
| 11 | 1/19(金) | 2 | 111 | 計画立案(2) | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 事例をもとに、看護目標と解決策の立案ができる。 | 長期目標、短期目標、解決策、優先順位 |
| 12 | 1/25(木) | 2 | 111 | 看護実践におけるケアリング | 吉持 智恵 | (非常勤講師) | 看護実践におけるケアリングについて理解を深める。 | ケアリングの意義、実践、効果 |
| 13 | 1/26(金) | 1 | 111 | 実施と評価 | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 看護実践の基本的な考え方と評価方法が説明できる。 | 生活リズム、看護技術の提供、目標達成度、問題解決過程の評価 |
| 14 | 1/26(金) | 2 | 111 | 対人関係形成過程: プロセスノート | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | プロセスノートを活用した看護場面の再構成の意義と方法を理解する。 | 自己分析、他者理解、プロセスノート |
| 15 | 2/1(木) | 2 | 111 | 看護の実践過程: まとめ | 粟納 由記子 | 基礎看護学 | 看護実践過程についての理解を深める。 | 問題解決過程、看護技術、援助的対人関係形成過程、ケアリング |

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

教科書: 1. 新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術 I、メヂカルフレンド社、深井喜代子編、2013年

- 参考書: 1. 看護学基礎テキスト第1巻 看護学の概念と理論的基盤、日本看護協会出版会、野嶋佐由美編、2012年
2. 看護学基礎テキスト第2巻 看護の対象、日本看護協会出版会、小山真理子編、2012年
3. 看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、ヴァージニア・ヘンダーソン著、湯楨ます・小玉香津子訳、2011年
4. ヘンダーソンの看護観に基づく看護過程、日総研、焼山和憲、2013年
5. 看護論と看護過程の展開、照林社、金子道子編著、2002年
6. 看護場面の再構成、日本看護協会出版、宮本真巳、2015年

評価: 課題 60% レポート 40%